

19 教育資料委員会

一 テーマ

- ・小県上田教育会が所有している教育関係資料等を件名目録として整理し、データ化して保存する。
- ・それらの有効な活用方法を検討するとともに、公開の準備をしていく。

二 テーマ設定の理由

小県教育会には教科書を含む膨大な教育関係資料・史料が保存され、本委員会では長年教科書の保存・整理と活用を図ってきた。

令和3年からは、明治～大正に至る郡役所の書類などの件名目録をデータ化と公開への準備をし、会員の授業研究や次世代研究者の研究に活用できるようにしたいと考え、このテーマを設定している。

三 研究の経過

第1回	5月 2日 (木)	令和6年度 委員会発足会と今年度の方向の決定
第2回	6月20日 (木)	今年度の活動方針に基づいた作業 ①
第3・4・5回	8月 6日 (火)	今年度の活動方針に基づいた作業②・③・④ (上田市立第四中学校にて実施)
第6回	10月 3日 (木)	今年度の活動方針に基づいた作業⑤
第7回	11月25日 (月)	今年度の活動のまとめと来年度の展望の話し合い

四 研究の内容

- 1 教育会館第2資料室所蔵の「学務雑件編冊」の件名目録を検索しやすい形に整える。
- 2 これまで保存されてきた過去のデータを統一した形式で保存・管理する。
- 3 データ化した資料を上小教育会事務室にて閲覧できるようにする。
- 4 授業に利用できる資料を発見できた場合は、早めに公開できるようにしていく。

五 研究のまとめと課題

成 果

- ・上記1・2については、下記の冊子の件名目録を統一された形式で Excel ファイルに入力が完了した。

- ①明治28～35年
- ②明治35～40年
- ③明治40～45年
- ④大正元年～ 7年
- ⑤大正3年～4年
- ⑥大正5・6年のデータ化（昨年度までの成果）
- ⑦大正6・7・8・10年のデータ化（本年度の成果）

- 上記 Excel ファイルは、印刷して冊子にし、事務局に保管した。データもすぐ利用できるように事務局 PC に保管してある。
- 授業に利用できる史料を発見した場合は、早く公開したかったが、本年度分にはすぐに利用できる史料は見つからなかった。
- 上記の活動を、教育会館で2回、夏休みの1日（半日 3回分）は上田市立第四中学校で実施した。（会館利用可能日と委員の都合の調整ができなかった）
- 2年目の委員も多かったので、手際よく作業を進めることができた。（会場に行けない場合リモートで作業をお願いした。）

課 題

- 古文書を読める委員を増員したり、退職された古文書を読める会員にご協力をお願いしたりして、収集されている資料・史料の整理を進め、早めに教材化できるといい。
- 今年度の委員会活動は1時間×7回で実施したが、データ化を急ぐならもう少し回数を多くし、リモートでの解読作業などもできるようにして、作業時間の確保していきたい。
- 目録付きの史料（大正11年分まで）については、来年度で終了する。
以後の整理されていない分を全部データ化するかは検討していく必要がある。